

みんなで同和問題を考えてみましょう。

質問1 「同和問題」って、何ですか？

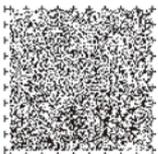
どうわ ちく よ とくてい ちいきしゅっしん す りゆう
「同和地区」などと呼ばれる特定の地域出身であることや、そこに住んでいることを理由に、
けっこん ぼうがい しゅうしょく せいかつ うえ さまざま さべつ う にほんこゆう じゅうだい じんけんもん
結婚を妨害されたり、就職や生活の上で様々な差別を受けたりする、日本固有の重大な人権問
だい
題のことで、今でもなお存在しています。

質問2 同和問題を知らない若い世代が増えれば何もしなくても差別意識は自然となくなるのではないですか？

なくなりません。なぜなら何が差別なのか、正しい知識がないと、人から誤った知識を植え
つけられ、あなた自身が更なる差別を生み出す可能性があるからです。
げんじつ いま いってい ちいき す ひと ひぼう ちゅうしょう きわ いんしつ
現実に今でもインターネットでは、一定の地域やそこに住む人を誹謗・中傷する極めて陰湿
あくしつ さべつ か こ
で悪質な差別書き込みがおこっています。
じんけん どうわきょういく にちじょうせいかつ なか へんけん かがくてきこんきょ もと ことから
人権・同和教育とは、このような日常生活の中の偏見や科学的根拠に基づいていない事柄に
たい じぶんじしん まちが してき ただ たいおう ちから み たいせつ まな
対して、自分自身で間違いを指摘し、正しく対応する力を身につける大切な学びなのです。

質問3 私は差別などしないので「同和問題」は自分には関係ないと思うのですが？

差別するつもりがなかったとしても、学ばなければどんな言動が差別に当たるか分かりませ
んから、ほかの人による差別的な言動を見過ごしてしまうおそれがあります。その場合、結果
として差別に加担したことになることを考える必要があります。
さべつ とつぜんあらわ ひと こころ きず さべつ かたん ただ ちしき み
差別は突然現れ、人の心をひどく傷つけます。差別に加担しないためにも正しい知識を身に
つけ、社会全体で差別を許さない社会を作りましょう。



音声コード

ふくい けんけんこう ふくし ぶ ちいき ふくし かじんけんしつ
福井県健康福祉部地域福祉課人権室

0776-20-0328